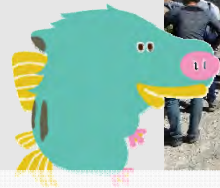


市民部会

「マイクロプラスチック」、
「ネオニコチノイド系農薬」に関する公開講座を開催



山部会

根羽村、豊田市、
恵那市、岡崎市で
フィールドワークを実施



資料4

矢作川流域圏懇談会 第11回 全体会議

海部会 抜粋

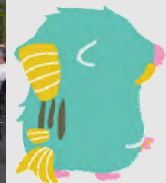
海部会

西尾市東幡豆海岸にて、
現地の生き物やゴミの状況を視察



川部会

鵜の首地区の掘削場所や時瀬地区の置土箇所を見学



国土交通省 中部地方整備局
豊橋河川事務所
山・川・海 流域一体で川づくり
矢作川流域圏懇談会

海部会の活動進捗報告 | 令和3年度の当初目標

《令和3年度の当初目標》

今までの取り組みをふりかえりながら、アサリの問題、マイクロプラスチックの問題、土砂の問題に対して、情報共有と意見交換を行う。

＜テーマ＞

＜解決手法＞

ごみの問題

- ごみの質も以前とは変化してきている。特にマイクロプラスチックの問題は、拾って処分できるものではないため、最新の情報を共有する。

豊かな海の再生に
向けた取り組み

- アサリをはじめとする三河湾の生物資源回復に向けた具体的な取り組みに関する意見交換と、「きれいな海 = 豊かな海」ではないという認識の周知を行う。

海と人の絆再生

- 海の生き物に触れ合うことによる上下流連携をめざす。
- 外部への発信を行う。

土砂の問題

- 土砂移動に関する情報共有を行う。

海部会の活動進捗報告 | 令和3年度の活動スケジュール

海部会の活動として、WGを3回、まとめの会を1回開催した。

活動（参加者数）	日時	場所
第46回WG（23名）	6月14日（月） 13:00-16:00	・西尾市役所会議棟 2階 第4会議室
第47回WG（23名）	8月4日（水） 13:30-17:20	・東幡豆海岸および東幡豆漁協事務所
第48回WG（27名）	10月12日（火） 14:00-16:30	・西尾市役所本庁舎 5階 53ABC会議室
第11回海部会 まとめの会（16名）	12月14日（火） 14:00-16:00	・西尾市役所会議棟 2階 第4会議室

※参加人数はオンライン参加者、事務局含む

海部会の活動進捗報告 | 令和3年度の活動成果

ごみの問題 | 今年度の活動方針に対する進捗状況

<ごみの問題に関する情報共有と現地視察>

- マイクロプラスチックに関する公開講座に参加し、最新の情報を共有した。
- 西尾市東幡豆海岸を訪れ、漂着ごみの観察やごみ問題の啓発について、現地視察および意見交換を行った。



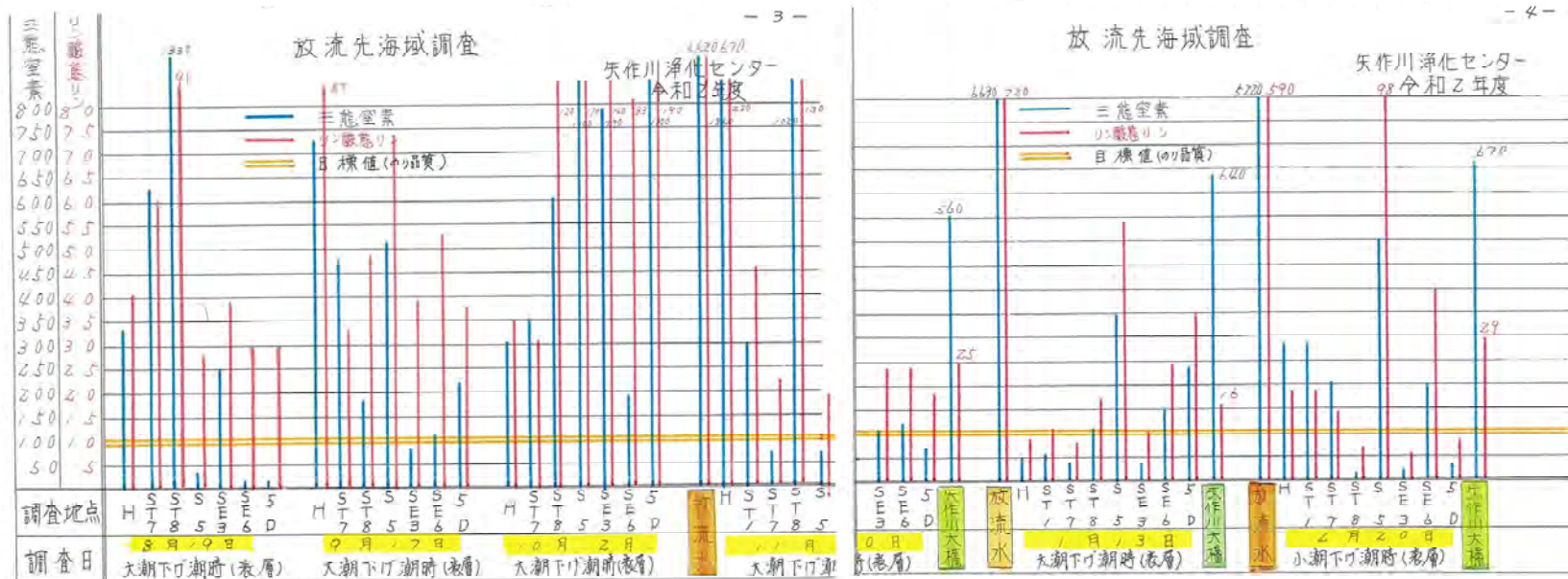
東幡豆海岸現地視察のようす

海部会の活動進捗報告 | 令和3年度の活動成果

豊かな海の再生に向けた取り組み | 今年度の活動方針に対する進捗状況

＜アサリをはじめとする三河湾の生物資源回復に向けた具体的な取り組みに関する意見交換と、「きれいな海＝豊かな海」ではないという認識の周知を行う。＞

- 吉田漁業協同組合の石川甚右衛門氏より、矢作川浄化センター放流口～放流先海域における窒素・リンなどの計測結果と、アサリ・ノリの現状について、ご説明いただいた。
- 西尾市東幡豆海岸にて、干潟に生息する生き物（節足動物・海藻類・鳥類等）を観察し、三河湾の生物資源の現状について、意見交換を行った。

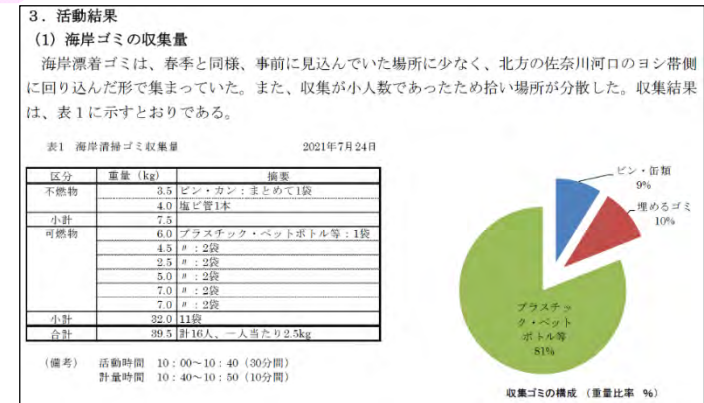


海部会の活動進捗報告 | 令和3年度の活動成果

海と人の絆 | 今年度の活動方針に対する進捗状況

<海の生き物に触れ合うことによる上下流連携をめざす>

- 矢作川環境技術研究会の野田氏より、「一色干潟観察会」や「海岸・清掃と生き物調べ学習会」などの海に関わる活動内容について、ご説明いただいた。



野田氏 (矢作川環境技術研究会) による話題提供 (資料一部抜粋)

<外部への発信を行う>

- 日本陸水学会第85回東京大会での発表を通し、外部への発信を行った。
- 矢作川水系流域治水プロジェクトの概要について、情報共有を行った。

令和3年9月22日 日本陸水学会第85回東京大会

課題: 栄養塩負荷量と漁業生産の関係: 水質総量規制は漁業生産の減少要因か?

矢作川流域圏懇談会 海部会
吉田漁協の資料紹介

井上祥一郎/石川甚右衛門
矢作川流域圏懇談会 海部会会員
名邦テクノ・エステム・日吉/愛知県吉田漁業協同組合

井上氏 (伊勢・三河湾流域ネットワーク) による話題提供 (資料一部抜粋)

矢作川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】
～日本の産業を支える「ものづくり拠点」を水害から守る流域治水対策～

● 矢作川では、上下流・本支流の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を進捗させる。

【総論】

- ・広域をできるだけ早く、減らすための対策として、中流部の堤防整備、河川敷削平を中心に、中流部での治水策・治水施策の減少を図る。
- ・被害対策を減らすための対策として、立地適正化計画における防災設計の検討等を推進する。
- ・被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、治水施設等の整備を進め、水害リスクを低減させる。

【中期】

- ・治水策をできる限り早く、減らすための対策として、中流部の堤防整備、河川敷削平、治水施策を進めることで、中下流部での治水施策の削減を図る。
- ・上流部でも川の自然回復を図ることで、治水策・治水施策の削減を図る。
- ・被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、治水施設等の整備を進め、水害リスクを低減させる。

【長期】

- ・治水策をできる限り早く、減らすための対策として、治水策・治水施策を進めることで、流域全体での治水施策の削減を図る。
- ・被害対策を減らすための対策として、治水施設等の整備を進め、水害リスクを低減させる。
- ・被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、治水施設等の整備を進め、水害リスクを低減させる。

【ロードマップ】

年度	主要な取り組み	進捗状況	備考
令和3年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和4年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和5年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和6年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和7年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和8年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和9年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	
令和10年度	中流部での治水策・治水施策の削減を図る。	進捗中	

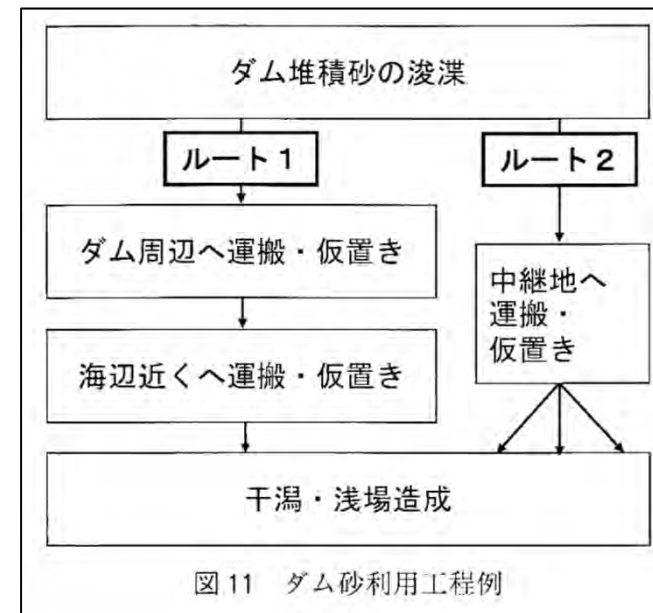
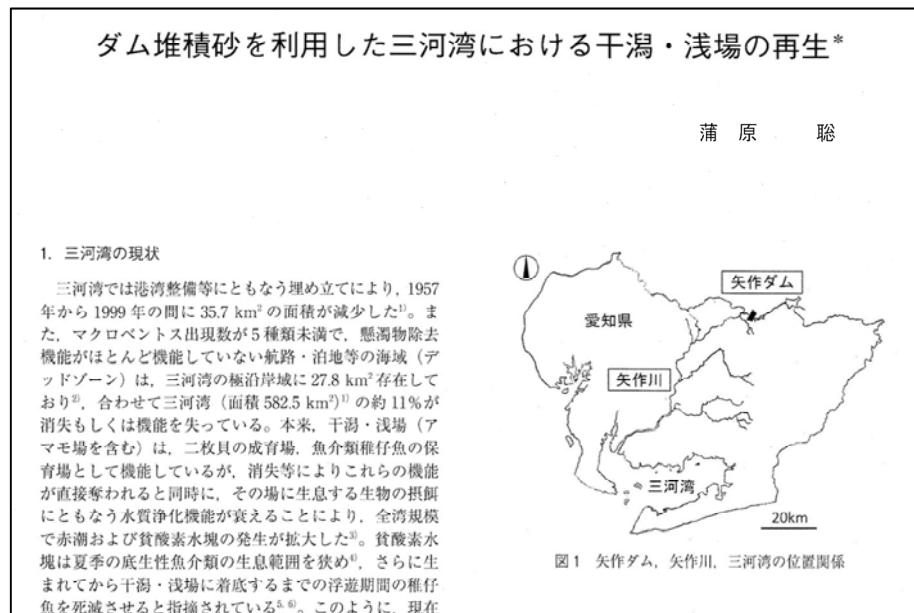
矢作川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】 (一部抜粋)

海部会の活動進捗報告 | 令和3年度の活動成果

土砂の問題 | 今年度の活動方針に対する進捗状況

<土砂移動に関する情報共有を行う>

- 時瀬地区における置土実験の概要について、情報共有を行った。
- 「ダム堆積砂を利用した三河湾における干潟・浅場の再生」について情報共有を行い、三河湾干潟・浅場の現状、愛知県の取組等について、意見交換を行った。



青山氏(愛知県水産試験場)による話題提供(資料一部抜粋)

海部会の今年度の活動目標（案）

令和4年度の活動目標（案）

- 4つのテーマに対して情報共有と意見交換を行うだけでなく、情報を発信する。また、それぞれのテーマについて、相互に作用し合っていることを意識しながら、課題の解決手法について検討する。

テーマ別の活動目標（案）

■ごみの問題

- ごみの問題は、三河湾だけではなく伊勢湾全体の課題であるため、より広い範囲での情報共有と発信を行うとともに、ごみ問題に関わる活動との連携をはかる。

■豊かな海の再生に向けた取り組み

- 引き続き、アサリやリをはじめとする三河湾の生物資源回復に向けた具体的な取り組みに関する意見交換を行う。
- 「きれいな海 = 豊かな海」ではないという認識を、山・川・海共通の課題として周知する。
- 豊川などの自然再生に関わる活動について、情報を共有する。

■海と人との絆再生

- 海の生き物に触れ合うことによる上下流連携をめざす。
- アートやダイバーシティなど、新しい視点を体験・見学し、各種課題の糸口を模索する。

■土砂の問題

- 河川の治水事業や干潟造成事業など土砂に関わる具体的な事業を通して土砂問題の認識を深めるとともに、他部会との情報共有および意見交換を行う。